



No. 367

2020年12月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 中元直樹
編集人 倉重里加

広報

連合山口

http://rengo-y.com

平成7年5月22日第3種郵便物承認 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費に含む)

日本の宝『秋吉台』を未来につなぐ！ 第17回秋吉台山焼き延焼止め草刈りボランティアを実施！



▲県央地協・中部地協、退職者連合

連合山口は11月7日(土)、秋吉台山焼き延焼止めの草刈りボランティアを実施し、組合員・退職者連合及び組織内議員など、県内各地より620名が参加しました。この活動は過疎・高齢化に悩む美祢市の要請にこたえて始めたもので、17回目となる今回は、新型コロナウイルス感染症対策を講じての実施となりました。

時間差を設けて行われた開会式では、伊藤会長が「広大なカルスト台地一面が燃え上がる『秋吉

の山焼き』は山口の春を呼ぶ「風物詩」として600年以上もの昔からの伝統が今も受け継がれている。たくさんの人々で賑わう盛大な行事だが、私たちが取り組んでいるこの草刈りはその盛大なイベントを行うための下支えであり、どちらかと言えば人が集まりにくい「ものすごく地味で過酷」な作業であり、だからこそ連合山口「私たちの組織力」の見せ所であり、こうした活動こそが、労働運動の原点でもある『支え合い、助け合い』の大切さを、改めてお互いに理解し合う、きっかけにもなる。そして連合のめざしている「地域に根ざした顔が見える運動」につながっていく」と述べました。

その後、美祢市の篠田市長から、参加者に向けて感謝の言葉



▲東部地協・西部地協

をいただきました。

参加者はあいにくの空模様の中、山道を登り、背丈まである草を刈り、幅6メートル、全長3kmにおよぶ防火帯をつくりました。

参加者の皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。



▲鎌入れを行う伊藤会長



▲雨の中作業を行う参加者



▲感謝の言葉を述べる篠田美祢市長

もくじ

p1 第17回秋吉台山焼き延焼止め草刈りボランティア

p2 第27回定期大会

p3 山口県政策・予算に対する要請、連合山口ユニオン第25回定期大会、青年委員会第31回総会

p4 中部地協だより・労働相談事業・労働相談キャンペーン告知

私たちが未来を変える ～安心社会に向けて～



連合山口第27回定期大会を開催



▲定期大会の様子（山口県健康づくりセンター）

<審議事項>
 第1号議案 2021年度活動方針(案)について
 第2号議案 2021年度諸会計予算(案)について
 第3号議案 表彰について



▲議長団 大原代議員(左)と高橋代議員(右)



▲挨拶をする伊藤会長

連合山口は11月4日(水)、山口市で第27回定期大会を開催し、執行委員会役員および構成組織代議員他126名が出席しました。今大会は、新型コロナウイルス感染症リスクを低減させる観点から、大会参加者の縮小や議事日程の短縮等の対策を講じての開催となりました。

大会冒頭、主催者あいさつで伊藤会長は「新型コロナウイルス感染症の拡大は世界経済に大きく影を落としており、わが国においても、今年7-9月期のGDP速報値は戦後最大の落ち込みを示している。このような状況の中、連合への労働相談は前

年を大きく上回る件数が寄せられており、弱い立場にある人ほど深刻な影響を被っている。今こそ連合が長年訴え続けてきた雇用と生活を守るセーフティネットを早急に拡充するよう取り組みを強め、政策実現に繋がっていかなくてはならない。安倍首相の辞任、菅新政権の発足、さらに新立憲民主党の誕生など、政局も大きく転換している。来るべき衆議院選挙に向けて、私たちは緊迫感をもって早急に戦う体制を構築しなければならない。「働く者・生活者のための政治」をいかに実現していくかを念頭に、政治活動に取り組む意

味を再確認し、いかに心を合わせて活動をしていくかが重要である。不条理に立ち向かい、すべての働く仲間のために運動を推進していくためにも、連合山口はOneTeamで頑張りたい」と述べました。

議案審議では、コロナ禍に見舞われた前半年度を総括し、2021年度の活動に必要な補強を加えた「2021年度活動方針(案)」と「2021年度予算(案)」について提起し、満場一致で確認しました。活動方針には代議員より支持するとした発言と、さらに補強意見をいただきました。

[大会発言は連合山口HPに掲載中]

発言を行う代議員



▲基幹労連 藤重代議員



▲JP労組 海井代議員



▲自治労 田中代議員

2021年度山口県政策・予算に対する要請行動を実施



▲村岡知事(左)に要請書を手交する伊藤会長

連合山口は11月10日(火)、村岡県知事に対し、2021年度山口県政策・予算に対する要請を実施し、7分野10項目からなる要請書を手交しました。

冒頭、伊藤会長は「新型コロナウイルス感染症の流行は社会・経済の停滞を招き、ここ山口県においても働く者・生活する者の生活基盤を脅かしている。連合の労働相談ホットラインでも、有期、契約、パートタイム、派遣で働く仲間が、無給での休業や雇い止めを強いられているなど、弱い立場にある人ほど深刻な影響を被っている実態が浮き彫り

になっている。また、感染症対策のみならず、近年多発する自然災害への対応についても、長期的かつきめ細やかな支援が必要とされている。社会に蔓延する様々な不安を解消し、経済の自立かつ持続的な成長を取り戻すには「セーフティネットが組み込まれている活力あふれる参加型社会」「だれ一人取り残されることのない社会」の実現が不可欠である。ぜひとも山口県の経済財政運営および2021年度予算編成において反映して頂きたい」と述べました。続いて中元事務局長が要請内容の説明を行いました。

村岡知事は「要請はどれも重要なテーマ。内容をしっかり踏まえて検討する。連合山口とは引き続き意見交換をしながら取り組みを前に進めていきたい」と述べられました。

要請に対する県からの回答は、来年2月を予定しています。



▲要請内容を説明

■ 主な要請内容

1. 県内就職・定着、定住に向けた取り組み強化(継続)
2. 中小企業支援策の充実
3. ICT等を活用した行政サービスの充実
4. 消費者によるカスタマーハラスメントの防止(継続)
5. 安心できる地域医療体制の構築
6. 投票環境の向上と投票率向上に向けた対策強化(継続)
7. 河川氾濫防止、自然災害防止対策の強化

<要請全文は連合山口HPに掲載中です>

連合山口ユニオン第25回定期大会を開催

連合山口ユニオンは11月14日(土)、山口市内にて第25回定期大会を開催し、代議員及び役員16名が出席しました。

冒頭、豊村執行委員長が「新型コロナウイルス感染症の蔓延により、働き方が難しい状況になっている。今までの労働組合はみんなで集まっていることを話し合うのが基本であり「新しい生活様式」とは正反対の活動。組合活動も見直しが必要になっている。コロナ禍で活動が難しい状況にはあるが、組合員の皆さんと連携を取って活動していきたい」と述べました。

続いて、2020年度の活動報告、会計決算報告、会計監査報告および2021年度活動方針(案)、会計予算(案)、役員選出(案)について審議が行われ、満場一致で承認いただきました。



青年委員会第31回総会を開催



11月14日(土)、山口市内にて連合山口青年委員会第31回総会を開催し、構成組織及び各地区会議より青年組合員40名が出席しました。

主催者あいさつで田中委員長は「青年委員会は県内の様々な産別・単組の青年層が一堂に会し、多くの事を学べる貴重な場です。ここで学んだことを基に活動の幅を広げていただければと思います」と述べました。続いて連合山口伊藤会長より「この時期の出会いには将来必ず役に立つので、今の時間と仲間を大事にしてほしい。生きづらい世の中になってきているが、青年委員会の新しい感性を大いに発揮し、将来に希望の持てる世の中に変えてもらいたい」と激励の言葉をいただきました。

議案審議では、コロナ禍により活動が制限された2020年度を踏まえ、活動に必要な補強を加えた「2021年度活動方針(案)」などを提起し、満場一致で可決されました。最後に総会宣言を採択し、2021年度の活動をスタートしました。

地協便り

中部地域協議会から

～「第17回秋吉台山焼き延焼止め草刈りボランティア」に向けて事前準備作業を実施～

中部地協は、10月27日（火）に各構成組織より10名の参加と連合山口より2名が参加し合計12名で、2020年11月7日（土）に実施の「第17回秋吉台山焼き延焼止め草刈りボランティア」に向



▲事前作業の様子

けて事前の区画割りや作業道の確認作業等を実施いたしました。

草刈りボランティアは、600名を超える多くのボランティアの皆さんが集まる事から、トラブルなく安全で効率的に作業を行えるよう、毎年、事前作業として、担当エリアまでの作業道の確保と地区会議毎の担当エリア分けを実施しています。

事前作業当日は、好天に恵まれ13時に「秋吉台家族旅行村」の駐車場に集合し、事前作業の作業内容・作業手順・作業範囲等の説明や確認を行い、その後3時間かけて作業を無事完了し、準備万端のなか草刈りボランティア当日を待ちました。残念ながら、草刈りボランティア当日は、



▲草刈りボランティア当日

小雨の降る悪天候のなかでの対応となりましたが、大きなトラブルや事故もなく、無事草刈りボランティアを終えることが出来ました。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

来年2月には、毎年恒例となっています「秋吉台山焼き」が開催の予定です。ぜひ皆さんも山口県の風物詩である「秋吉台山焼き」を見に来てください！

— 中部地協：吉中事務局長 —

労働相談事案コーナー

【相談内容】

相談者：20代 女性 パート

今年7月に入社しました。入社した次の日から、先輩や上司（男性）からパワハラやセクハラを受けました。7月25日から腸炎で2週間入院し、医者からは「ストレスからでしょう」と言われました。しかし、診断書にはストレスとは書いていなかったと思います。10月上旬までのパワハラやセクハラされた内容のメモを取っています。さらに、同僚の一人も多分証言してくれます。会社にわかってもらうことと、ほかの人が私にならないようにしたいです。また、慰謝料を請求することはできないでしょうか。

回答



雇用契約書もなく、業務に対する教育訓練もしていない、また、パワハラやセクハラがあるなど会社の労務管理が体を成していないように思われます。

パワハラ防止措置の事業主義務で、会社へ何らかの是正があると思いますので、山口労働局「雇用環境・均等室」の窓口（パワハラやセクハラの相談）を紹介します。

しかしながら、慰謝料請求となると、メモの事実の証明や医者の診断書（ストレスが原因）などが必要となりかなり難しいと思いますが、労働局へ相談してください。

連合

これってハラスメント？ ひとりで悩んでいませんか？

連合全国一斉集中 労働相談ホットライン

2020年

12月8日（火）～9日（水）
10:00～19:00

秘密厳守！ひとりで悩まず、
まずは連合山口に
相談してみませんか？

相談無料

秘密厳守

携帯スマホOK

連合なんでも

労働相談ホットライン

いこうよ れんごうに

0120-154-052

[連合山口QRコード]



連合山口 検索

<http://rengouy.com/>

地協連絡先

● 県央地域協議会

〒745-0045 周南市徳山港町1-1 旧周南市役所港町庁舎2階
TEL: 0834 (21) 0768 FAX: 0834 (21) 0290

● 東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL: 0827 (22) 0160 FAX: 0827 (22) 0161

● 西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内
TEL: 083 (222) 0869 FAX: 083 (223) 9428

● 中部地域協議会

〒753-0078 山口市緑町3-29 労協会館3階
TEL: 083 (902) 1811 FAX: 083 (932) 1131